

■日時 平成24年8月20日(月) ■天候 晴れ

新潟県立高田南城高校 対 天理高校

■球場 明治神宮野球場 第3試合 1回戦

■試合時間 1時間30分 ■備考 5回コールド

■審判 球審:中衛 塁審:渡辺登 茂木 福田

出場校名	代表地区	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計	安	失
天理	近畿・奈良	0	0	7	5	0					12	13	0
高田南城	信越・新潟	0	0	0	0	0					0	2	1

天理		ポジション	氏名	打	得	安	点	1	2	3	3	4	5	6	7	8	9	計	安	失
1	中		飯田 佳伸	4	2	2	0	三ゴ		二安		左3	三ゴ							
2	左	右	松下 賢太郎	3	1	2	1	中安		三ゴ		中安	死球							
3	二		田頭 史也	4	2	3	1	三振		二安		左安	二安							
4	遊		西井 旬進	3	2	1	2	三振		右安		死球	中飛							
5	三		福澤 眞林	3	2	1	0		二安	四球		三ゴ	左飛							
5		三	矢野 孝平	0	0	0	0													
6	一		小阪 慎	3	2	2	5		遊ゴ	左2		右本								
6		一	小川 正直	0	0	0	0													
7	投		九鳥 恒	0	0	0	0		四球	四球										
7	打		牛尾 翔	1	0	0	0					振逃								
7		投	辰己 優貴	0	0	0	0													
8	捕		山本 侃	3	0	1	1			左安	三ゴ	三ゴ								
9	右		加藤 幸	3	1	1	0			遊安	三振	二ゴ								
9		左	久米 恭介	0	0	0	0													
合計				27	12	13	10	残塁:5 併殺:0												

備考

■バッテリー

投手
九鳥 恒
辰己 優貴

捕手
山本 侃

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責
九鳥 恒	3	10	1	2	0	0
辰己 優貴	2	7	1	3	0	0

高田南城		ポジション	氏名	打	得	安	点	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計	安	失	
1	三		大島 清次	2	0	0	0	三振		遊ゴ										
2	二	右 二	山岸 大輔	1	0	0	0	三振												
2	打		金井 稜	1	0	0	0				三振									
3	捕		橋立 祥也	2	0	2	0	中3			右安									
4	一	投 右	南波 清生	2	0	0	0	中飛			二ゴ									
5	中		林 晶文	2	0	0	0		捕邪		左飛									
6	遊		柴田 将成	2	0	0	0				三ゴ		三振							
7	右		渾川 純哉	1	0	0	0		捕邪											
7		一	城戸 竜太	1	0	0	0						右飛							
8	投	二 投	笠原 綾	1	0	0	0			一邪										
8			岡澤 亮	1	0	0	0						三振							
9	左		廣瀬 皆人	1	0	0	0			一直										
合計				17	0	2	0	残塁:2 併殺:0												

備考

■バッテリー

投手
笠原 綾
南波 清生
笠原 綾

捕手
橋立 祥也

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責
笠原 綾	2 1/3	13	7	2	1	5
南波 清生	1	9	4	1	3	6
笠原 綾	1 2/3	10	2	1	1	1

■戦評

1回戦、神宮球場の第3試合は2年連続6回目出場の信越地区代表・新潟県立高田南城高校と六連覇を目指す近畿地区代表・奈良県天理高校の対戦となった。試合が動いたのは3回表、天理は三連打で満塁の好機を作ると3番田頭、4番西井の連続適時打で3点を先制する。さらに高田南城2番南波からも6番小阪が適時二塁打を放つなどこの回大量7点を上げる。続く4回にも2番松下の適時打で1点を追加しなおも無死満塁と攻め立てる。高田南城はここで先発の笠原が再度マウンドに上がる。一死を奪うものの続く6番小阪に右翼越満塁ランニング本塁打を放たれ万事休す。天理は久島、辰己の継投で高田南城打線を2安打無得点に抑え5回コールド、12-0で勝利した。一方の高田南城は捕手の橋立が打っては全2安打、守っては天理の盗塁を2度阻止するなど存在感を示したが総合力で勝る天理の前に屈した。